

昨日の夕飯、何を食べたっけ？

「名前が思い出せない」「判断が遅くなった」「時間や場所が分からない」…

『すぐに忘れてしまう』ことが、「加齢に伴う正常なこと」なのか、「病気（認知症）の入口」なのかを診断することが大切です。

認知症は誰にでも発症する可能性があります。「認知症にならない」ことよりも、いかにして「発症（進行）を遅らせられるか」が重要です。

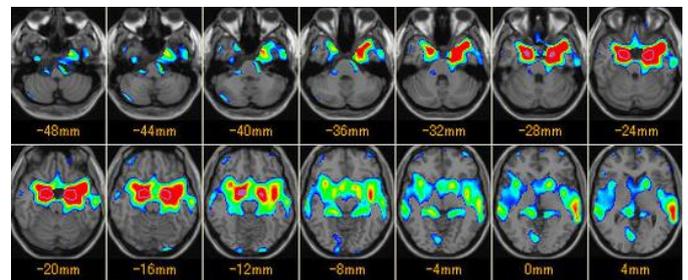
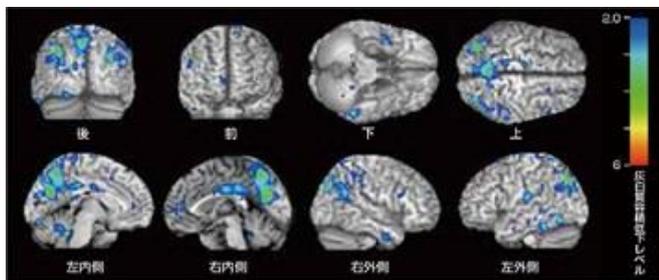
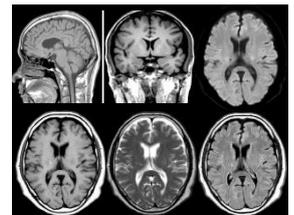
早めにももの忘れ外来を受診することで、認知症の進行予防につながる可能性があります。



もの忘れ外来

検査の一例

MRI (Magnetic Resonance Imaging)
脳の断面像を得て、委縮の度合いを調べます。
脳梗塞や脳出血についても検査します。



認知症検査

記憶を中心とした認知機能障害を調べます。

〔 長谷川式 (HDS-R)
MMSE (ミニメンタルテスト) 検査 など 〕

